

粹人 石屋の多趣味人生

その234

母の思い出 2

石屋紀次

父が亡くなり、女手一つで幼い子供三人を育てるのは大変だったと思います。肉体労働しか無い田舎で、母の口癖は「手に職を付けなさい。」でした。母は仕事の傍ら和裁と洋裁の仕事覚え、家で仕事をするようになりまし。家の一部を駄菓子屋にして、近所の高校生の憩いの場となりました。

兄は中学を卒業すると京都へ大工見習へ行き、姉は三重の看護学校へ出ていきました。これも母の教えで、取りあえず食べていけるようにとの事でした。

そうこうするうちに、兄が独り立ちし、姉さんも看護学校を卒業したため、兄を頼って、母と私は京都へ出てくることになりました。私が中学三年生の時です。

母の仕事も親戚のおじさんが用意してくれ、安心して京都へ出ていきました。母の仕事はうどん屋さんの店長でした。叔父さんが経営するお店です。母もこの頃には生き生きとしていて、突然車の免許を取ると言いだしました。四八歳の時です。

自転車もよう乗らんのに大丈夫かと思っ ていましたが、順調に試験も合格し、車に 乗り始めました。もともと旅行が大好きで、家にじっとしていることが苦手な母だったのですが、水を得た魚のように、休みのたびに車で出かけるようになり、友達もたくさんできて元気いっぱいでした。

兄の家に同居していましたが、ほとんど家に居ない為、嫁姑のトラブルも無く、行きたいところに自分で行くと言う精神でした。老人会で彼氏もでき、楽しそうにしていた。

そんな車も九〇歳になる前に、頼み込んで手放してもらいました。買い物に不便だとぶつくさ言っていました。事故をおこして他人様に迷惑はかけられなかったので、運転を止めてもらいました。

そんな母も九五歳を過ぎると足腰が悪くなり、寝たきりになりました。姉が自宅に引き取り、晩年は姉に介護をしてもらい、穏やかな最後だったと思います。ありがとうございます。

こちらのQRコードか
YouTubeで『石屋工務店』と検索をお願いします



YouTube



現場報告



上賀茂の物件
基礎工事完了

- ★鳴滝の物件
売り土地販売中です。
- ★上賀茂の物件
今月棟上げです。
- ★下京の物件
銀行へ融資が下りました。具体的な話に入っています。
- ★東大阪の物件
外部テラスの工事へと入りました。
- ★上賀茂の物件
キッチン入替のプラン中です。
- ★薬師山の売り土地
売却開始いたしました。
- ★岡崎の物件
現在図面の打ち合わせを継続しています。
- ★一ノ井町の物件
契約致しました。月内取引です。
- ★南丹市の物件
完了致しました。
- ★一乗寺の物件
改装工事の依頼を受けました。
- ★修学院の物件
不動産の依頼を受けました。
- ★宇治田原の物件
改装工事の依頼を受けました。



家のトマトが赤くなりません 高野

家で栽培しているトマトが赤くならないので、原因と対策について調べてみました。

①トマトの着色には二〇〜三〇℃の気温が最適とありました。暑すぎるかもしれません。

②日照不足とあったので日向に移動しました。

③窒素肥料の与えすぎも良くないと書いていました。窒素が多すぎると葉や茎ばかり育ち、実の熟成が遅くなるとあります。肥料やめます。

④実が多すぎると良くないそうなので、減らしました。

⑤土が悪い。土の使い回しがあると良くないそうです。土を買い足しました。



2台持ち 安田

スマートフォンの世帯における保有状況は、九〇・五%だそうです。

その中で二台以上持っている割合が十六%いるそうです。一台持つのも邪魔になるのに、二台持つ意味とは何なのか気になったので調べてみました。

趣味や利用シーンなど用途で使いわけると、三二%
ビジネスとプライベートを分ける：二〇%
七%
バッテリー切れ対策：十三・八%
通信障害時の対策：十一・五%
盗難や紛失時に探す機能に使う：六・九%

アイオーエスとアンドロイドの使い分け：六・九%
子供のスマホを管理する：一・一%
上記以外：八・〇%
などの理由があるそうです。



娘とスマホ 岡本

「なるほど」と納得する説 多胡
現在、世界的に少子化問題が注目されていますが特に日本はその上位に入ります。何故？そのように進んでいるという理由は社会的経済が低迷しているため、将来の不安からなどの理由が挙げられますが、実は自然の摂理なので止められないという説もあるそうです。

それは地球上の人類が飽和状態で食物の需要と供給のバランスが崩れかけている。これ以上増えないように目に見えない自然の力が働いて核家族化や、男性が女性的になってきていることなどに（他に色々）繋がってきているみたいです。何となく納得してしまいました。

というのも、歴史を振り返ると経済的に不安定な時代でも大世帯で子供はたくさん生まれていたからです。

ちなみに個人的な感想ですが男性脱毛や化粧品が売られている事実に世紀●を感じます。



娘に初めてAndroidのスマホを持たせたのは小六の終わりごろ。記念写真を撮りたいのと、連絡手段がLINEでクラウドのほとんどが持っているからと。今の学生はスマホありきで事が進みます。中学になると、スマホ持ち込み不可と言いつつ、部活の連絡手段はむしろLINE。必需品となっていました。

中学三年の頃、機種問題勃発。iPhoneじゃないと仲間外れになる！と叫び出したのです。その原因がAirDropという機能で、iPhone間でみ瞬時に写真などのデータ共有ができる機能なんです。写真を撮りまくる女子学生には必要不可欠な機能らしいのです。（ネット記事にも出てました）

そろそろ機種変を検討していたので、私達もiPhoneにしました。が、今の学生は、私には理解できない問題が色々あり、大変です。

